報道関係者　各位

PRESS INFORMATION
2026年10月吉日
株式会社サンリオエンターテイメント

大分の伝統作物「もちとうきび」を、最大900名で一斉に種取り！

＜ 日出町×ハーモニーランド ＞
ギネス世界記録™に挑戦するイベントを
2026年11月23日（月・祝）開催

入園＋アトラクション利用とイベント参加がセットになった
限定デイパスポートチケットを11月1日（日）13時より販売

株式会社サンリオエンターテイメント（本社：東京都多摩市、代表取締役社長：小巻亜矢）が運営する「サンリオキャラクターパーク ハーモニーランド（大分県日出町）」では、開園35周年を記念し、2026年11月23日（月・祝）に、大分県で受け継がれてきた在来作物「もちとうきび」の種取りイベントを開催します。本イベントでは、**参加者が一斉に種取りを行い、「大分在来トウモロコシの脱粒（だつりゅう）作業を同時に行った最多人数」でギネス世界記録に挑戦**します。
■特設サイト：https://www.harmonyland.jp/news/21848



今回使用する「もちとうきび」は、大分県で江戸時代から大切に受け継がれてきた、昔ながらのトウモロコシです。地域の人々が毎年種を取り、その種をまいて育てることで、次の世代へとつないできました。本イベントでは、主催する日出町とともに、地域のたからものであるもちとうきびの魅力と、種を未来へ受け継ぐ大切さを伝えます。

挑戦する「脱粒」とは、トウモロコシの芯から粒を取り外す作業のことです。当日は、フェスティバルステージに集まった参加者が、スタートの合図に合わせて、それぞれ自分の手で1分間、一斉にもちとうきびの脱粒を行います。挑戦終了後は、公式認定員がルールに沿って作業を行った参加者の人数を審査します。地域で大切に守られてきた作物に実際に触れながら、参加者の皆さまと心を合わせて世界記録の達成を目指します。またギネス世界記録に挑戦したもちとうきびの粒は、来年の春に撒き、収穫まで行う予定です。

また、11月1日（日）13時からは、ハーモニーランドのデイパスポートチケット3枚と、本イベントへの参加がセットになったチケットを、1組8,500円（税込）で数量限定販売します。さらにギネス世界記録を達成した場合、参加者に限り、ギネス世界記録公式参加認定証を後日ご購入いただけます。

地域で大切に受け継がれてきた小さな一粒の種を、未来へ。参加者の皆さまと心を合わせて世界記録の達成を目指します。ハーモニーランドで、大分のたからものに触れながら、記憶にも記録にも残る特別な体験をお楽しみください。

© 2026 SANRIO CO., LTD. TOKYO, JAPAN　著作 株式会社サンリオ

「大分在来トウモロコシの脱粒作業を同時に行った最多人数」ギネス世界記録挑戦イベント詳細

【概要】

■開催日：2026年11月23日（月・祝）
■開催時間：10:50～
■開催場所：サンリオキャラクターパーク ハーモニーランド「フェスティバルステージ」
（大分県速見郡日出町大字藤原5933）
■詳細ページ：https://www.harmonyland.jp/news/21848
■主催：日出町、サンリオキャラクターパーク ハーモニーランド
■登壇者：日出町長 安部徹也
株式会社サンリオエンターテイメント 代表取締役社長 小巻亜矢

【チケット情報】

■発売日：2026年11月1日（日）
■料金： 1組 8,500円（税込）／ 最大3名まで参加可能 ※数量限定 ※4歳以上からチケットが必要となります
■内容：ハーモニーランドの入園＋アトラクション利用、および本イベントへの参加
■購入方法：https://www.asoview.com/channel/ticket/pPiBVPO7FK/ticket0000057861/

【ギネス世界記録への挑戦概要】

■挑戦タイトル：Most people shelling corn simultaneously
同時にとうもろこしの脱粒作業を行った最多人数
■挑戦予定時刻：2026年11月23日（月・祝）11:05
■予定している参加者の人数：300組 最大900名
■ギネス世界記録を達成した場合：本イベント参加者に限り、
ご自身のお名前入りのギネス世界記録公式参加認定証を後日ご購入いただけます。



ギネス世界記録
公式参加認定証
（イメージ）

もっちりとした食感と、色とりどりの粒が特徴！大分のたからもの「もちとうきび」とは？

「もちとうきび」は、大分県で江戸時代から大切に受け継がれてきた、昔ながらのトウモロコシです。もっちりとした食感とやさしい甘さが特徴で、濃い紫やピンク、白など、さまざまな色の粒があります。乾燥させて粉にすると、パンやクッキーなどにも活用できます。かつては、乾燥させて細かくしたものをお米に混ぜて食べるなど、地域の人々の食や暮らしを支えてきました。

毎年丁寧に種を取り、その種をまいて育てる営みを繰り返すことで、次の年へ、そして次の世代へと受け継がれてきた作物です。今回の体験では、もちとうきびに実際に触れながら、小さな一粒の種を未来へつなぐ大切さを学んでいただけます。



※画像素材ご掲載の際は、必ずコピーライトの記載をお願いいたします。
© 2026 SANRIO CO., LTD. TOKYO, JAPAN 著作 株式会社サンリオ

※画像はイメージです。 ※価格は全て税込・予価です。
※本リリースの掲載内容は画像を含め、10月30日（金）現在の情報です。内容は変更になる場合がございますので、予めご了承ください。

© 2026 SANRIO CO., LTD. TOKYO, JAPAN 著作 株式会社サンリオ